



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社

上場取引所 東

コード番号 5727 URL <http://www.toho-titanium.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉内 清信

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 松原 浩

TEL 0467-87-2614

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,483	△19.4	△3,125	—	△3,540	—	△3,675	—
25年3月期第3四半期	27,882	7.5	828	—	641	—	513	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △3,351百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 282百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△51.65	—
25年3月期第3四半期	7.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	98,120		36,176		36.7	
25年3月期	101,900		39,732		38.9	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 36,045百万円 25年3月期 39,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,700	△23.4	△5,300	—	△5,600	—	△5,700	—	△80.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	71,270,910 株	25年3月期	71,270,910 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	96,834 株	25年3月期	96,580 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	71,174,178 株	25年3月期3Q	69,074,383 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページに記載の「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、新政権による経済政策や金融緩和への期待感から株価の上昇や円安基調を背景に一部の業界において景気回復の兆しが見られるものの、本年4月施行の消費税増税、海外では欧州債務問題、米国の財政状況、新興国の景気減速等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社における事業環境については、金属チタン事業の需要が、航空機向けの在庫調整の長期化に加え、電力、造船等の一般工業向け需要の低迷と在庫調整等により依然として厳しい調整局面にあります。一方、機能化学品事業は堅調に推移しました。

このような中で当社は、役員報酬及び管理職賃金の削減、休業の実施による雇用調整助成金の受給、生産効率化、経費削減等収益改善に向けた諸施策を実施しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比19.4%減の224億83百万円となり、損益については金属チタン事業の減販及び減産強化等を主因に前年同期に対し大幅に悪化し、営業損失31億25百万円、経常損失35億40百万円、四半期純損失36億75百万円となりました。

金属チタン事業

前期後半より、輸出スポンジチタンについては航空機のサプライチェーンにおける在庫調整及びスクラップ使用比率の増加に伴い需要低迷が継続し、インゴットについても一般工業向けにおける需要低迷により、対前年同期比、各々販売量が減少しました。

スポンジチタンの稼働率につきましては、販売量の減に対応し、昨年4月から生産能力に対し約60%、電力代の高い夏季以降(7月以降)につきましては約50%、更に年末から約40%としております。

これらの結果、当事業の売上高は前年同期比27.2%減の153億49百万円となり、減産等による影響もあり30億64百万円の営業損失となりました。

機能化学品事業

触媒関連製品の売上高は、増販及び円安により前年同期に対し増加しました。

電材関連製品については、一部の減販の影響により、売上高は前年同期に対して減少しました。

これらの結果、当事業の売上高は前年同期比5.0%増の71億33百万円となり、営業利益も前年同期比28.3%増の12億91百万円となりました。

セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区 分	26年3月期 第3四半期	25年3月期 第3四半期	増減率
金属チタン事業	15,349	21,092	△27.2%
機能化学品事業	7,133	6,790	5.0%
合 計	22,483	27,882	△19.4%

セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区 分	26年3月期 第3四半期	25年3月期 第3四半期	増減率
金属チタン事業	△3,064	1,507	—
機能化学品事業	1,291	1,006	28.3%
全社費用	△1,352	△1,684	—
合 計	△3,125	828	—

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、たな卸資産の増加があったものの、減販に伴う売掛債権の減少等により、前連結会計年度末比 37 億 80 百万円の減少となりました。

負債の部は、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末比 2 億 23 百万円の減少となりました。

純資産の部は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末比 35 億 56 百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の 38.9%から 36.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、連結業績予想につきましては、前回予想（平成 25 年 9 月 30 日）を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,531	1,819
受取手形及び売掛金	10,162	5,283
商品及び製品	13,550	16,984
仕掛品	5,468	5,119
原材料及び貯蔵品	7,086	6,212
繰延税金資産	107	111
その他	1,147	703
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	39,048	36,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,478	27,520
減価償却累計額	△10,699	△11,389
建物及び構築物(純額)	16,779	16,131
機械装置及び運搬具	81,677	82,257
減価償却累計額	△48,238	△51,220
機械装置及び運搬具(純額)	33,439	31,036
工具、器具及び備品	2,414	2,433
減価償却累計額	△2,021	△2,089
工具、器具及び備品(純額)	393	343
土地	2,679	2,679
リース資産	9,514	9,198
減価償却累計額	△3,058	△3,256
リース資産(純額)	6,456	5,941
建設仮勘定	2,095	5,219
有形固定資産合計	61,842	61,353
無形固定資産		
ソフトウェア	216	179
その他	179	152
無形固定資産合計	395	331
投資その他の資産		
投資有価証券	208	52
長期貸付金	276	5
破産更生債権等	2,422	2,530
繰延税金資産	2	5
その他	146	157
貸倒引当金	△2,442	△2,544
投資その他の資産合計	614	206
固定資産合計	62,852	61,891
資産合計	101,900	98,120

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,915	1,142
短期借入金	27,576	33,356
リース債務	1,376	1,313
未払法人税等	249	106
賞与引当金	603	299
役員賞与引当金	0	0
事業撤退損失引当金	338	230
その他	1,706	1,351
流動負債合計	34,765	37,799
固定負債		
長期借入金	20,121	17,371
リース債務	5,358	4,891
退職給付引当金	536	492
繰延税金負債	451	446
資産除去債務	928	943
その他	6	—
固定負債合計	27,402	24,144
負債合計	62,167	61,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,963	11,963
資本剰余金	13,022	13,022
利益剰余金	14,944	11,036
自己株式	△75	△75
株主資本合計	39,855	35,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	29
繰延ヘッジ損益	△252	16
為替換算調整勘定	9	53
その他の包括利益累計額合計	△225	98
少数株主持分	102	130
純資産合計	39,732	36,176
負債純資産合計	101,900	98,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	27,882	22,483
売上原価	22,963	21,707
売上総利益	4,918	775
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	726	907
賞与引当金繰入額	59	51
退職給付費用	32	38
研究開発費	1,155	935
その他	2,116	1,967
販売費及び一般管理費合計	4,089	3,900
営業利益又は営業損失(△)	828	△3,125
営業外収益		
為替差益	159	—
物品売却益	25	18
未払配当金除斥益	2	2
デリバティブ利益	—	68
雑収入	41	36
営業外収益合計	229	126
営業外費用		
支払利息	361	341
為替差損	—	171
雑損失	55	28
営業外費用合計	417	541
経常利益又は経常損失(△)	641	△3,540
特別利益		
固定資産売却益	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
固定資産除却損	7	6
ゴルフ会員権評価損	5	—
特別損失合計	12	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	633	△3,547
法人税、住民税及び事業税	147	138
法人税等調整額	△36	△9
法人税等合計	111	128
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	521	△3,675
少数株主利益	8	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	513	△3,675

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	521	△3,675
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	17	11
繰延ヘッジ損益	△247	268
為替換算調整勘定	△9	43
その他の包括利益合計	△239	323
四半期包括利益	282	△3,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274	△3,352
少数株主に係る四半期包括利益	8	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日～至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	金属チタン 事業	機能化学品 事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	21,092	6,790	27,882	—	27,882
セグメント間の 内部売上高又は振替高	745	9	755	△755	—
計	21,838	6,799	28,637	△755	27,882
セグメント利益	1,507	1,006	2,513	△1,684	828

(注)1. セグメント利益の調整額△1,684百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日～至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	金属チタン 事業	機能化学品 事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	15,349	7,133	22,483	—	22,483
セグメント間の 内部売上高又は振替高	677	4	682	△682	—
計	16,027	7,137	23,165	△682	22,483
セグメント利益又は損失(△)	△3,064	1,291	△1,772	△1,352	△3,125

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△1,352百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(サウジアラビア王国におけるスポンジチタン製造合弁事業にかかる基本合意)

平成26年1月22日開催の取締役会において、サウジアラビア王国(以下、「サウジアラビア」)に本店を有する、The National Titanium Dioxide Company Limited(以下、「Cristal社」)及びThe National Industrialization Company(以下、「Tasnee社」)両社との合弁により、同国にスポンジチタン製造・販売を事業目的とする会社(以下、「新会社」)を設立・運営することについて、決議するとともに、Cristal社及びTasnee社との間で基本合意の覚書を締結いたしました。

新会社の概要(予定)

ア.名称	未定	
イ.本店所在地	ヤンブー(サウジアラビア)	
ウ.代表者の役職・氏名	未定	
エ.事業内容	サウジアラビア国内新設工場におけるスポンジチタンの製造・販売	
オ.資本金	110百万米ドル	
カ.設立年月日	平成26年度内	
キ.決算期	毎年 12月31日	
ク.純資産及び総資産	未定	
ケ.出資比率	東邦チタニウム株式会社	35.0%
	Cristal社	32.5%
	Tasnee社	32.5%
コ.その他	生産能力	15,600 t/年
	工場建設開始	平成27年1月
	メカニカル・コンプリーション	平成28年末
	投資額	約420百万米ドル